



道の駅「たのうらら」令和6年7月7日オープン!

- 大分県内で26駅目となる道の駅「たのうらら」が、
令和6年7月7日(日)12時00分(予定)にオープンします。
- オープンに先立ち、関係者をお招きして開駅式典を執り行います。
開駅式典：令和6年7月6日(土) 14時00分～
主催者挨拶、来賓祝辞・テープカット など
- 主な施設
 - ・地域連携機能：物販施設、飲食施設、歴史文化コーナー、
ホール(おとの聴こえる広場) など
 - ・情報発信機能：情報提供コーナー
 - ・休憩機能：駐車場、トイレ、休憩コーナー
 - ・防災機能：防災施設(非常用電源、備蓄倉庫)

【問い合わせ先】

- ◆ 「道の駅」の情報発信機能、休憩機能、防災機能について
国土交通省 九州地方整備局 大分河川国道事務所
技術副所長(道路) 甲斐 猛 (かい たけし)
電話：097-544-4167(代表)
- ◆ 「道の駅」の開駅式典、地域連携機能、管理運営等について
大分市商工労働観光部 おおいた魅力発信局 道の駅推進担当班
グループリーダー 伊達 勇治 (だて ゆうじ)
電話：097-574-6195

道の駅「たのうらら」

◆路線名：一般国道10号

◆所在地：大分県大分市大字神崎字梶原1228番9
おおいた かんざき かじわら

◆面積および施設等

- ・面積：17,520㎡
- ・施設：駐車場270台、トイレ74器、情報提供コーナー、休憩コーナー、ベビーコーナー、非常用電源、備蓄倉庫、公衆無線LAN、物販施設、飲食施設、多目的室、キッズスペース、歴史文化コーナー、ホール（おとの聴こえる広場）、音楽スタジオ、サイクルステーション・ランナーズステーション、展望スペース、屋外テラス、EV充電施設、サイクルラック
- ・整備手法：一体型

◆特徴

- ・県都である大分市と国際観光温泉文化都市である別府市の間に位置し、優れたアクセス性と観光地が集積する立地を利用した、大分市のゲートウェイとして整備
- ・地元産品を中心に扱うとともに、商品試作協力等による6次産業化支援、オリジナル商品の開発、生産者を支援する体制構築等により地域活性化及び地域経済の発展に寄与
- ・路面電車の展示などによる周遊のきっかけづくりと、歴史文化情報の発信と継承
- ・道路交通・気象情報をリアルタイムに提供する24時間利用可能な情報提供施設を整備

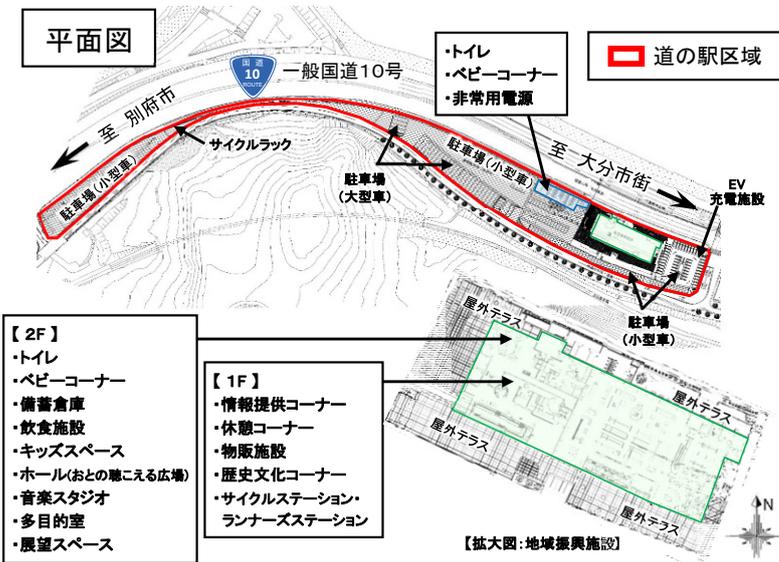
イメージパース



位置図



平面図



位置図

